



Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

President : Yasuo Ueno Address: 〒659-0074 2-8-304 Hirata-cho, Ashiya, Japan

Mail : uenoashiya@kdb.biglobe.ne.jp

URL : http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html

主 題

国際協会会長 ヨハン・ヴィルヘルム・エルトヴィック
"Waking the Sleeping Giant with Blue Music"
「ブルーミュージックで眠れる巨人を目覚めさせる」
アジア太平洋地域会長 ラチャン マネカーン(タイ・チェンマイ)
"Awakening the Asia Pacific with Blue Music"
「アジア太平洋地域をブルーミュージックで目覚めさせる」
西日本区理事 岡村 遍導(滋賀蒲生野クラブ)
「変わりつづけようワイズメン！ 私たちが見てみたい西日区！」
"Let's keep changing, Y's Men! To become the Japan
West Region we want to see"
六甲部部長 杉本 隆人(神戸学園都市クラブ)
「和を以て貴しとなす」
"To be true to oneself through harmony"
芦屋クラブ会長 福原 吉孝
「愉しければワイズでない。明るく賑やかに活動しよう！」

今月の聖句 聖霊が降る

五旬祭の日が来て、一同が一つになって集まっていると、突然、激しい風が吹いて来るような音が天から聞こえ、彼らが座っていた家中に響いた。そして、炎のような舌が分かれ分かれに現れ、一人一人の上にとどまった。すると、一同は聖霊に満たされ、“霊”が語らせるままに、ほかの国々の言葉で話し出した。
使徒言行録 2章 1～4節

9月第1例会

と き： 2026年9月16日(水) 19:00～21:00

ところ： ホテル竹園芦屋

司会： 島田 恒ワイズ

- | | |
|---------------|---------------------------------------|
| 1. 開会点鐘 | 福原吉孝会長 |
| 2. クラブソング斉唱 | 一同 |
| 3. 聖句朗読 | 権 甲植ワイズ |
| 4. ゲスト・ビシター紹介 | 島田 恒ワイズ |
| 5. 食前感謝 | 田辺征一ワイズ |
| 6. 会食・懇談 | |
| 7. ゲストスピーチ | 防災士 京谷隆司氏
「大切な命と暮らしを守る、あらためて考える備え」 |
| 8. 第2例会議事録の承認 | 福原吉孝会長 |
| 事業委員の報告 | 各事業委員 |
| 9. YMCA報告 | 井島裕介担当主事 |
| 10. ニコニコ献金報告 | 坂東幸子ワイズ |
| 11. 誕生日祝い | 福原吉孝会長 |
| 12. 閉会点鐘 | 福原吉孝会長 |

会 長	福原吉孝
直前会長	田辺征一
副 会 長	
書 記	柏原佳子
会 計	桑野友子
監 事	上野恭男
担当主事	井島裕介
六甲部Yさユース事業主査	濱瀬真知子

9

Sept., 2026
350号

EMC 強調月間です。メンバー拡大を実現しましょう・・・

会長 福原吉孝



さて、9月は、西日本区EMC強調月間です。ワイズメンクラブのハンドブックを開くと、ワイズ用語の解説にEMCを・・・
<Extension & Membership
Conservation>

と記載され「各クラブ設立と会員の維持と増強」と解説されています。

9月は西日本区EMC強調月間として設定されております。

「メンバー一人につき自治会や業界、ワイズ以外に所属する団体の友人・知人を 例会に各自一人をお招きしましょう」西日本区全体で1300名のご招待を！と記載されております。昨今、私たちの六甲部ワイズメンクラブでも、高齢化に伴いメンバーの減少が大きな問題となっております。皆様と一緒にメンバー拡大に向けて、注力しましょう・・・

お近くご友人、YMCA に関連したOBの方々、色々な団体に所属されている方々、企業に所属し活躍し定年退職された方々等、周りにはボランティア活動に興味のある方が多くおられます。成功している西日本区の京都ワイズクラブで若い経営者の情報交換会として開催して会員数を増やしている事例や新クラブ設立等を実現した九州部での成功例等が多くあります。私たち、芦屋クラブの EMC 活動はどうでしょうか？

8月第1例会集計

第1例会出席メンバー	12名	例会出席率	出席者	12名	BF切手	累計	gm
メネット	名	メイクアップ	名				
コメット	名	合計	名				
ビジター	13名	在籍者	16名				
ゲスト	5名	(内広義会員1名)					0円
合計	30名	出席率	75.0%			累計	11,900円

関西学院OB会と共催したグローバル学長講演、島田ワイズの出版記念講演会の共催によって、その後、芦屋ワイズメンクラブに入会した事例もあります。また、六甲部としても今年度の EMC 委員を中心にメンバー拡大に繋がる企画が実行されます。芦屋クラブでは7月例会にも多くのゲストを招き続いて8月開催した納涼例会として、西宮クラブと一緒に、素晴らしいカンツォーネとピアノ演奏イタリア料理とを楽しむ会には、多数のゲストを招き愉しく懇談出来ました。ゲストと、愉しく歓談されていたのがとても印象に残ります。ゲストに大変喜んで頂いた良い会でした。このように愉しく笑顔いっぱいの会を企画し、数多くのゲストをご招待し懇談しながら、私たちのボランティア活動の理解ある方々の入会に繋がるようにしたいと強く思います。

8月合同納涼例会報告

西宮クラブ・芦屋クラブ

日時： 2026年8月21日(金) 18:00～20:30

場所： カクチーナ ケ インカント(香櫨園) (敬称略)

参加者： 福原吉孝会長・上野恭男・柏原佳子・桑野友子・島田 恒・田辺征一・堤 清・中島かおり・濱瀬真知子・坂東幸子・船橋知子(各ワイズ) & 井島裕介担当主事

ビジター： 西宮クラブ 13名

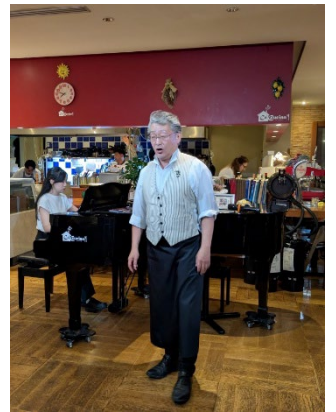
ゲスト： 伊藤八重子・松本 昭 (島田ワイズ友人)
北川恵子・野村吉彦・野村喜久子(柏原ワイズ友人)
(計30名)

8月の第1例会は阪神電車「香櫨園駅」からすぐの Ca Cucina che incantò(カ クチーナ ケ インカント)にて納涼例会を実施しました。今年は酷暑ということもあり、六甲部全体納涼会の開催が中止となった為、今回は西宮ワイズメンズクラブの皆さまとの合同納涼会でした。芦屋ワイズメンズクラブではそれぞれのワイズのご友人(ゲスト)が集まり、全体28名で楽しいひと時を過ごしました。宴の会場となったのは「カクチーナケインカント」というお店で、シェフ特製のイタリアンが振る舞われ、美味しいお食事とともに



会話を楽しみました。また、店主である角地正範さんはテノール歌手であり、音楽スタッフのピアノの生演奏とともに「カンツォーネ」(イタリアの民衆に広く愛唱されている歌謡の総称)を披露

してくださりました。『帰れソレントへ』を情熱的に歌ってくださり、店内の映像も相まって、まるでイタリアにいるかのような空気に包まれました。披露の終盤では店主と女性スタッフによるデュエットとピアニストによる演奏にて「サンタ・ルチア」の披露もあり、参加者全員がその圧倒的な声量とピアノの音色に引き込まれ、感動的な場となりました。私自身も昨年に引き続き聴かせていただきましたが、感銘を受けました。



会の途中では「じゃんけん大会」が開催され、白熱した勝負もありつつ、笑顔溢れるイベントとなりました。このような楽しい場面がありつ

つも、熊本地震のことにも想いを馳せ、現地で苦しんでいる方、支援者への応援、一刻も早い復興、平安を願い募金を募らせていただきました。たくさんの献金をいただきましたことをこの場をお借りしまして御礼を申し上げます。もう少し西宮ワイズメンズクラブの皆さまと交流の機会があれば良かったなと反省点もありましたが、まだまだ続くこの酷暑を乗り切る為の良いリフレッシュの機会になった例会でした。 担当主事 井島 裕介



みんなでカンツォーネを歌えば素晴らしい！

イタリアの映像の美しい雰囲気＋美味しく馴染むイタリアンコース＋凄い声量のカンツォーネ、西宮の親しんでいるメンバーとの交流を加え、満足度の高い納涼例会でした。いつもながらお世話ご苦労さまでございます。プロの伴奏の下、みんなでカンツォーネを歌えばもっと素晴らしくなるか… (アマチュアはムリかー笑)。来年もぜひここで、という例会でした。 島田 恒

参加されたゲストからの礼状

□ 今日は大変お世話さまでした。楽しい時間を一緒に過ごすことが出来ていい思い出になると思います。野村さんご夫妻もとても喜んでおられました。お誘いくださって有難うございました。 ゲスト 北川恵子様

□ 楽しい時間を有難うございました。お料理もミュージックも素晴しかったです。また、お目にかかれますのを楽しみにしております。 ゲスト 野村喜久子様



★美味しいお料理と素晴らしい歌声、贅沢な一時でした。又一緒にしたいと思います。



例会風景

★チャーターメンバー堤ワイズと中堅女性メンバー。ワイズの催しには必ず何方かが参加されます。9月は大阪土佐堀クラブ例会で中島がおりワイズの講演があります。皆で参加しましょう！



★ゲストの北川恵子さんとお友達の野村ご夫妻、楽しめましたでしょうか？芦屋クラブはパライエティに富んだ例会を毎月開催しています。とても楽しいですよ！入会をお待ちしています。



★伊藤八重子さんは先月に続いてのご参加、松本昭さんも何回か来て頂いていますね。そろそろお仲間に如何ですか！

★座席の都合で西宮クラブのメンバーと親しく交わることが残念ながら出来ませんでした。



「もりおかクラブ 井上修三ワイズの訃報を受けて」

長岡正彦さま

おはようございます。

今朝は、珍しく雨模様で、午後から大雨予報が出ています。プリテンを拝見して井上修三さまが亡くなられた報を知り驚きました。4年前、神戸で開催された東西交流会のあくる日に神戸アイランドの動物王国をご案内させていただいたのが最後になりました。少しお疲れのようでしたが、神戸空港がすぐ傍なのを喜んでいただけたのが救いです。

芦屋クラブ10周年記念例会に立ち上げられたもりおかクラブ様とのDBC締結式は、私の長いワイズ生活の中でも心に深く残る行事です。2月、雪深い貴クラブに表敬訪問をさせていただいた時を思い出しております。一面真っ白な雪に囲まれ「雪景色が美しい」と言った私に「雪がキレイなどと思ったことがない」と叱責され又、こんなに「ありがとう」を言われたことも始めてだとも・・・北国の素朴で実直なワイズメンとの出会いです。

東日本大地震には、芦屋クラブからご要望の大型冷蔵庫を提供させていただきました。

まだ生々しい傷跡に涙しながら一緒に歩きました。

芦屋クラブの20周年に鎌倉クラブ、熊本みなみクラブそして長岡ワイズが訪問くださり、北野散策と JAZZ 喫茶、見送るバスの窓から「神戸コロッケ」のお土産が揺れていました。

甲子園の応援などあとからあとからおもいでがあふれてきます。が、芦屋クラブで懐かしめる人は上野ワイズ・桑野ワイズのみなのを寂しく思います。時の流れを感じます。

井上修三さま、お疲れ様でございました。ご冥福をお祈りします。

優子さまをよろしく願いいたします。

柏原佳子

能登と神戸をつなぐ

能登・神戸フレンドシップコンサート

8月20日(木)神戸ポートクラブ主催のコンサートが神戸聖愛教会で開催されました。能登半島地震により被災した輪島市内の高校生と神戸の高校生との交流を図るプロジェクトで、4月に開催された「被災地支援チャリティーコンサート」に引き続いてのことです。

第1部は朝日放送テレビ報道局の小戸崇之司の講演「神戸と能登の未来のために・・・映像で伝える私たちの街のこと」、31年前の神戸の被災写真と訪れたことのある輪島の朝市の火災や無残に崩れた棚田の写真に胸が痛みました。

第2部は石川県立輪島高等学校吹奏楽部の皆さんが「もみじ」や「ケセラセラ」を軽快に演奏されました。



続いて第3部はもう馴染みになった兵庫県立長田高等学校音楽部による合唱、男性部員が増えているのに驚きました。

最後に臼井真先生が神戸の震災時に作詞・作曲された「しあわせ運べるように」、何度聞いても涙が出ます。終了後、「能登地震」と「熊本地震」の支援金募金箱が置かれ、ポートクラブは継続して本当に良く行動されているな！と感心しました。

桑野友子

『 聖句 読み説き 』

今月の聖句箇所は五旬節と呼ばれる祭りの日の出来事です。五旬節(又は五旬祭)はユダヤ教の祭りで、小麦の収穫を祝った日です。特に今回は、過越祭の翌日となる五旬祭の49日前にイエスは十字架につけられています。又、8節～9節に多くの地名が列挙されているのは、エルサレムから見て東西南北のあらゆる方角から人々がやって来、4節「～霊が語らせるままに他国の言葉で話し出した」と記されています。当時、自国を持たないユダヤの人々はローマ大帝国内の各地に散ってコミュニティを作り(ディアスポラと呼ばれています)生活していたのです。当時ローマ帝国の東半分の人達の言語は大体ギリシャ語が公用語(西半分はラテン語)でした。しかし人々は実生活はヘブライ語やアラム語を使用し、又それとは別の元来其の地で使用されていた「地の言葉」も使用していたようです。例えばパウロもディアスポラの出身で現在トルコの南東部タルソスの出身です。彼はギリシャ・ローマの言語文化の中で暮らしていたので、ギリシャ語が話せたようです。ユダヤ人ですから当然ヘブライ語を話、外に出るとギリシャ語を使っていたようです。ローマの市民権を持っていたので「ユダヤ系ローマ人」と言えます。だけど日系の人でもだんだん日本語を忘れていくように、パウロもヘブライ語の語学力は怪しくなっていたでしょう。イエスが死亡して初めての全土から集まった人々は、その興奮の中で互いが自分が普段使用している各地域の異なる言葉で仲間同志話し合ったと考えられます。これだけの地域の人達が皆バラバラの言葉を話していたのでしょうか。聖書記者はその現状を今月の聖句のように感じ表現したと解釈されます。

権 甲 植

YMCA ニュース

■ ウェルネスセンターより「お酒もほどほどに…」

まだまだ暑い日が続きます…。そしてだんだんと秋になり、食べ物美味しい季節に…。普段からお酒を楽しまれている方も多いのではないのでしょうか。皆さまもご存知かと思いますが、お酒を無理なく楽しく嗜むには、飲む前・飲んでいる最中・選ぶおつまみの3つのプロセスで工夫するのが効果的です。

まず、絶対に避けたいのが空腹状態での飲酒です。胃が空っぽだとアルコールが急激に吸収され、悪酔いや胃荒れを招きます。飲む前にはチーズや納豆、オリーブオイルを使ったサラダなど、脂質やタンパク質を含むものを少量胃に入れておくと、アルコールの吸収スピードを穏やかにできます。飲んでいる最中に最も重要なのが、お酒と同量以上の水を交互に飲む「和らぎ水(チェイサー)」の習慣です。水分をしっかり補給することで血中アルコール濃度の急上昇を抑え、脱水や翌日の二日酔いを予防できます。また、一緒に食べるおつまみも大切です。枝豆や豆腐、刺身、焼き鳥など、肝臓での分解を助けるタンパク質やビタミンB群、タウリンが豊富な食材を選びましょう。厚生労働省が推奨する1日の適量は純アルコール約20g(ビール中瓶1本、日本酒1合程度)です。水とおつまみを上手にお供にしなが、週に2日ほど肝臓を休ませる日を作ってマイペースに楽しみましょう！

担当主事 井島 裕介

今月のスピーチ

防災講座 防災士 京谷隆司 きょうたに たかし
演題: **大切な命と暮らしを守る、あらためて考える備え**
「自己紹介と資格・所属」

大阪市生涯学習インストラクター

2013年 大阪市危機管理室 防災アドバイザー

2024年 大阪市生涯学習インストラクター登録

2025年 大阪市城東区・鶴見区 防災アドバイザー

防災危機管理者、福祉住環境コーディネーター、防災士

8月第2例会議事録

日時: 8月26日(水) 18:00～20:00

場所: 芦屋市民センター

参加者: 福原会長・上野・柏原・桑野・島田・坂東・濱瀬
(各ワイズ)&井島裕介担当主事

第1例会予定

- ◇8月21日(金): 芦屋クラブ、西宮クラブ合同納涼例会
・芦屋クラブのゲスト5名も楽しんでいただけた
・席が分かれて西宮クラブとの交流がほとんどできなかった
・ジャンケンゲームで全員が和気相合と盛り上がった
- ◇9月16日(水): 防災士 京谷隆司様の講演
- ◇10月21日(水・祝) 移動例会開催場所を再検討する
- ◇11月18日(水): 講演、演奏、熊本地震とYMCAボランティア活動報告、総主事の講演 etc. を検討する
- ◇12月のクリスマス会は12月23日(火)恒例通りに開催
★11月28日(土)の六甲部部会と2027年1月16日(土)の六甲部新年会の間になる為、例年のような大々的なアピールは控え、クラブ中心で企画する
- ◇2027年の第1例会
1月新年会、2月留学生交流会、3月賀川記念館での館長の講演(島田ワイズ提案)、4月芦屋川さくら祭り等は9月第2例会で別途検討する

行事予定連絡

- ・9月15日(火) 大阪土佐堀クラブ例会、土佐堀会館
中島かおりワイズ講演 参加4名
- ・9月19日(土) 瀬戸山陰部部会 モントレ姫路 参加6名
- ・9月29日(火) 神戸文化ホール ヴィオリン演奏会 参加5名
- ・11月28日(土) 六甲部部会 ポートピアホテル
参加者は後日確認

★地域選出次期国際議員候補者の推薦10月2日締めきり
諸連絡

- ・7月会計報告: 桑野ワイズ 承認された
- ・YMCA連絡: 井島連絡主事 10月開催の各幼稚園の運動会への参観の案内(芦屋ML参照)
- ・ロスターの配布と料金の回収 会計担当より
- ・市民センター第2例会予約 坂東ワイズより報告があり、9月は第4水祝日休館の為、24日(木)を予約、日程変更をMLで会員に周知する

文責 柏原佳子

編集後記: 予定していた原稿が遅れており、その分楽しい写真が紙面を埋めました。クラブ全員の写真をとりましたが、皆様ご自分の写真を見つけてくださいね。
残暑厳しき折、ご自愛ください。 桑野友子